

令和2年度 事業報告書

【 事業開始 令和 2年 4月1日 事業終了 令和 3年 3月31日 】

名 称	社会福祉法人 旭川福祉会 旭川 啓明 保育園
所 在 地	北 海 道 旭 川 市 南 6 条 通 2 4 丁 目

1 施設運営

(1) 児童の処遇

クラス名	年齢	定員	在籍人数	必要保育士数	動態調査		
					出席総数	欠席総数	出席率
たんぽぽ	0	10	13	4.3	1,600	294	84%
たんぽぽ	1	10	12	2	3,130	643	83%
ちゅうりっぷ	2	12	14	2.3	3,288	658	83%
も も	3	12	16	1.1	3,819	1,057	78%
すみれ	4	16	18	0.6	3,968	1,250	76%
ひまわり	5	20	15	0.5	3,413	1,012	77%
総計		80	88	10.8	19,218	4,914	80%

※実人数は令和3年3月末日時点

年間開設日数	295日
月別開設日数	平均 25日
保 育 時 間	標準時間認定 7時30分から18時30分 短時間認定 8時30分から16時30分
休 園	お正月休み 12月30日から1月4日まで

健康診断	内科	園児 年2回(6/3・11/11)
	歯科	園児 年1回(11/6)
災害訓練	火災	月1回 (秋は消防職員による総合訓練の指導 9/24)
	地震	年1回(11/13)
	水害	年1回(11/13)

年間行事実施内容(保護者参加行事)

入園式	4/2	親子で遊ぶ日	4/24 2/13 中止	親子遠足	5/23 中止 6/11園児のみで実施
おじいちゃんおばあちゃん と遊ぶ日	8/22 中止	けいめいっこ フェスティバル	9/13	発表会	12/6 中止 映像によりDVD配布
おにいちゃん おねえちゃんと遊ぶ日	12/19 中止	卒園式	3/14式のみ お別れパーティ中止		

※その他 誕生会/月1回園児のみ 園外保育(年長リンゴ狩り等・各組随時) 身体測定 食育(クッキング)中止

苦情処理の動向について

有 (無)

(2) 職員の処遇

形態/職種	園長	保育士	調理員	栄養士	事務員	嘱託医	合計
正 職	1	8	1	1	2		13
臨職 長時間パート パート		3	1				4
		9 (1)	1				10 (1)
嘱託職員						2	2
合 計	1	20 (1)	3	1	2	2	29 (1)

(兼任)

年度末/令和3年年3月31日付

勤 務 体 制

1年単位の変形労働制(起算日~3/31 年間休日数~日曜祝祭日含む / 保育士 88日) : 月給職員
 1年単位の変形労働制(起算日~3/31 年間休日数~日曜祝祭日含む / 給食・事務 87日) : 月給職員
 1ヶ月単位の変形労働制 : 時給職員

職員会議・ケース会議・給食会議等

職員会議(定例)	12回	保育反省・行事予定・勤務体制・研修報告 他
行事会議(臨時)	19回	行事計画・行事保育反省・次年度課題他
ケース会議	12回	各期毎のケースの検討
給食会議	12回	給食運営・喫食状況・個別処遇 他
パート会議	12回	行事予定・勤務体制・保育状況等の伝達 他
食育主任会議 中止	—12回—	献立会議・給食運営・喫食状況・個別処遇 他

職員研修

出張研修	道外	5名	保育所における自己評価ガイドライン /オンライン 保育所・認定こども園リーダーシップセミナー /オンライン 保育所等におけるアレルギー疾患に対する普及啓発講習会/オンライン 福祉施設における新型コロナウイルス対策 /オンライン
	道内		
	市内	3名	育成会研修(乳児・園長・特別支援保育/オンライン研修)他
内部研修	法人	新任・全職員対象	研修 中止
	園内	全職員対象	各担当者研修の発表(研修報告含む年3回)研修記録回覧等に変更

健康診断(職員)

健康診断	内科	職員年1回(10/30～ 11/19)
	外科(腰痛)	職員 年1回(12/1～12/10)
	培養検査	職員 年1回4月(全職員)(給食・乳児担当一月1回)
	大腸菌検査	職員 月1回(給食) ノロ(給食/10月～3月)

2 施設管理

設備、備品、遊具購入、修繕の実施内容

設備	一般備品	保育備品、遊具	給食備品
	デジタルビデオカメラ 1	保育4人掛けテーブル 10	
	レーザープリンター 1	はいはいマット 3	
	タイムレコーダー 1		
	ネットワークHDD 1		

固定資産

なし

修繕(小規模工事—50万以上 なし)

月	工事名	主な工事内容

固定資産処分損 品名

レーザープリンター(710)

3 今年度のまとめとして

- ▷ 前半期、0歳児入所が少なく、収入が大幅ダウンが見込まれたので、人材育成も兼ね姉妹園への出向により、マイナス決算ではあるが最小限に抑えられたと思われる。
- ▷ 又、新型コロナ禍の中で保育の質を問われる年となり何が子どもにとって最良なのかを常に考えての結果変革への良いきっかけであった。今後に向けても生かさなければと痛感している。

令和2年度 事業報告書

【 事業開始 令和2年 4月1日 事業終了 令和3年 3月31日 】

名 称	社会福祉法人 旭川福祉会 神楽岡 保育園
所在地	北海道 旭川市 神楽岡 1 4 条 4 丁目

1 施設運営

(1) 児童の処遇

クラス名	年齢	定員	在籍人数	必要保育士数	動態調査		
					出席総数	欠席総数	出席率
めだか小	0	10	13	4.3	2,199	517	81%
めだか中	1	10	16	5.0	3,787	754	83%
めだか大	2	12	14		3,364	928	78%
らっこ	3	12	16	1.1	3,585	1,126	76%
いるか	4	16	14	1.0	3,260	683	83%
くじら	5	20	16		3,738	982	79%
計		80	89	11.4	19,933	4,990	80%

※実人数は令和3年3月末日時点

年間開設日数	295日
月別開説日数	平均 24日
保 育 時 間	標準時間認定 7時30分から18時30分 短時間認定 8時30分から16時30分
休 園	お正月休み 12月30日から1月4日まで

健康診断	内科	園児年2回(6/17・10/21)
	歯科	園児 年1回(11/12)
災害訓練	火災	月1回 (秋は消防職員による総合訓練他の指導)
	地震等	年3回(地震、水害、不審者)

年間行事実施内容(保護者参加行事)

入園・進級を祝う会	4/2	夏のわんぱくっこ大会	9/13	冬のわんぱくっこ大会	11/29
わんぱく卒園式	3/19				

※その他 誕生会/月1回 園外保育(各組随時) 身体測定 食育(クッキング)小遠足(各グループ)
運動遊び教室/月1回、くじらぐみ夏・冬のわくわくデー、クリスマス会、お楽しみ会(節分・ひな祭り)、テーブルマナー

苦情処理について

有 (無)

(2) 職員の処遇

形態/職種	園長	保育士	調理員	栄養士	事務員	嘱託医	合計
正 職	1	10	1		1		13
長時間パート		3	1				4
短時間パート		8 (1)	1	(1)			9 (5)
嘱託職員						2	2
合 計	1	21 (1)	3	(1)	1	2	28 (5)

年度末/令和3年3月31日付

勤 務 体 制

1年単位の変形労働制(起算日～3/31 年間休日数～日曜祝祭日含む 88日) :月給職員

1ヶ月単位の変形労働制 :時給職員

職員会議・ケース会議・給食会議等

職員会議	24回	行事予定・個別配慮・行事運営・保育状況・衛生推進関連 他
ケース会議	8回	個別ケース報告のまとめ
パート会議	12回	行事予定・個別配慮・行事運営・保育状況・衛生推進関連 他
給食会議	12回	給食運営・喫食状況・個別処遇 他

職員研修

出張研修	道外	名	
	道内	名	
	市内	10名	育成会(新任、乳児、特別支援、主任、中堅保育士)、防火管理
オンライン 研修		7名	育成会主催(特別支援、主任)自己評価、施設長
キャリアアップ研修	オンライン	6名	道保協主催(キャリアアップ研修)
内部研修	園内	全職員対象	ヒヤリハット研修・アレルギー対応・感染症・虐待について、SIDS

職員健康診断

健康診断	内科	職員 年1回(10/26~11/16)
	外科(腰痛)	職員 年1回(11/30~12/10)
	培養検査	職員 年1回(4月-給食・乳児担当・主任・リーダー-月1回)
	大腸菌検査	職員 月1回(給食) ノロ(給食10月~3月)

2 施設管理

設備、備品、遊具購入、修繕の実施内容

設備	一般備品	保育備品、遊具	給食備品
	空気清浄機 光触媒菌脱臭機 タイムレコーダー	アレンジ木目ブロック 防災用ジョイントマット 畳ロール 園児用木製机ワイド座卓	園児用食器

固定資産

--

修繕(小規模工事—50万以上)

月	工事名	主な工事内容
	なし	

固定資産処分品名

液晶テレビ(2000年購入) ・ 絵本棚(2009年購入)

3 今年度のまとめとして

- 令和2年2月より、新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し、保育園でも感染拡大防止策に時間を費やした。
今のところ保育所からの感染者は出ていないが感染拡大防止の為、数々の行事等が延期、縮小、中止となった。
可能な範囲で実施はしたが、子ども達には貴重な経験を失うことになり誠に残念な思いをした。
今後もまだ同じような状況が続くと思われるが、引き続き子ども達が安心して過ごし、又、出来る限りの体験が出来る様に最善を尽くしたい。
- 職員関係では、産休、育休に入る職員がいたため、系列の保育園から1名の保育士を応援として異動していただき感謝している。又、調理関係では、中心になる職員が定着し、順調に子どもに食事が提供できた。
- 環境面では、5月に専任の事務員が入り、その職員を中心に環境整備(畑、花壇等)に力を入れることが出来た。

令和2年度 事業報告書

【 事業開始 令和 2年 4月1日 事業終了 令和 3年 3月31日 】

名 称	社会福祉法人 旭川福祉会 東光乳児保育園
所在地	北海道旭川市 東光 6 条 3 丁目

1 施設運営

(1) 児童の処遇

クラス名	年齢	定員	在籍人数	必要保育士数	動態調査		
					出席総数	欠席総数	出席率
めばえ	0	6	7	2.3	1,473	222	87%
ふたば	1	12	10	3.5	2,369	536	82%
つぼみ	2	12	11		2,628	601	81%
総計		30	28	6	6,470	1,359	83%

※実人数は令和3年3月末日時点

年間開設日数	293日
月別開設日数	平均 24日
保育時間	標準時間認定 7時30分から18時30分 ； 短時間認定 8時30分から16時30分
休 園	お正月休み 12月30日から1月4日まで

健康診断	内科	園児 年2回(6/17・10/21)
	歯科	園児 年1回(11/20)
災害訓練	火災	月1回 (秋は消防職員による総合訓練の指導)
	地震	年1回
	水害	年1回

年間行事実施内容(保護者参加行事)

入園式	4/1	親子で楽しもうの日	—6月中旬— 中止	ちびっこまつり	8/3— 中止
おじいちゃんおばあちゃん と楽しもうの日	9/18— 中止	ミニミニカーニバル	—12/19—	親子で楽しもうの日	1/中旬 中止
		季節行事 クリスマス 会として変更 園児のみ参加行事	12/24	お別れ会	3/19

※その他 誕生会/月1回園児のみ 園外保育(各組随時) 身体測定 保育の様子の映像DVDを配布

苦情処理の動向について

有 (無)

(2) 職員の処遇

形態/職種	園長	保育士	調理員	栄養士	事務員	嘱託医	合計
正 職	1	4	1				6
臨職 長時間パート パート		4					4
		1 (3)	1 (1)	(1)	1		3 (5)
嘱託職員						2	2
合 計	1	9 (3)	2 (1)	(1)	1	2	15 (5)

(兼任)

年度末/令和3年年3月31日付

勤務体制

1年単位の変形労働制(起算日~3/31 年間休日数~日曜祝祭日含む 87日) : 月給職員

1ヶ月単位の変形労働制 : 時給職員

職員会議(定例)	12回	保育反省・行事予定・勤務体制・研修報告 他
行事会議(臨時)	適宜	行事計画・行事保育反省・次年度課題他
グループ会議	12回	ケースの検討
給食会議	12回	給食運営・喫食状況・個別処遇 他
パート会議	12回	行事予定・勤務体制・保育状況等の伝達 他
食育主任会議— 中止	—12回—	献立会議・給食運営・喫食状況・個別処遇— 他

職員研修

出張研修	道外	2名	日本保育協会(キャリアアップ研修) 中止
	道内		
	市内	2名	育成会研修(キャリアアップ研修) 中止
内部研修	園内	全職員対象	リスクマネジメント研修

健康診断(職員)

健康診断	内科	職員年1回(10/26～ 11/20)
	外科(腰痛)	職員 年1回(11/30～12/10)
	培養検査	職員 年1回4月(全職員)(給食・乳児担当一月1回)
	大腸菌検査	職員 月1回(給食) ノロ(給食/10月～3月)

2 施設管理

設備、備品、遊具購入、修繕の実施内容

設備	一般備品	保育備品、遊具	給食備品
混合栓 1	空気清浄機 3 電子チェックライター 1 タイムレコーダー 1 パソコン 1	乳母車カバー 3	クリーンテーブル 1 作業台 1

固定資産

食器洗浄機・戸棚・二層ソイドテーブル・食器消毒保管庫

修繕(小規模工事—50万以上 なし)

月	工事名	主な工事内容
4月	アルミサッシ硝子ビート修繕工事	コーキングに打ち替え
4月～5月	給食職員専用トイレの新規設置	給食職員トイレ新規設置・それに伴う職員トイレの移設
7月	門扉改造及びポリ板設置工事(安全対策)	園児の登攀による事故防止対策(横バーから縦棒変更等)

固定資産処分損 品名

軽自動車(中古)

3 今年度のまとめとして

- ▷ 昨年度に引き続き、開設当初設置基準からの変更基準、経年劣化による園舎内部、外部の安全対策を必要とし実施した。
- ▷ 今般の衛生管理基準に準じ給食職員専用トイレの設置及び、機能性向上を目指し給食室の器具入替設置を実施。
- ▷ 新型コロナ禍の中であっても、幸い感染がなく保育そのものは、穏やかな日常であったが、保護者の参加行事が中止とせざる得ない状況は保護者との“共育で”と成る上でのコミュニケーションの希薄感は否めなかった。